2022年度活動概要　　ＳＬＡ(関東)研究会

SLA 研究会では、研究会創設以来、第二言語習得研究の成果を日本の英語教育の場に活用すべく、理論と実践の融合を目的として活動しています。2022 年度は研究会発足以来の活動目的に沿った内容の公開講演会を２回開催し、2022 年度に特化した活動目的として L2 による語用的能力の習得を取り上げ、読書会を毎月定期的に行いました。また、研究会のホームページにて広報活動と新規会員募集に努めています。

1. 公開講演会（オンライン会議）

2 回の講演会では講演者の先生方に、SLA 研究の成果を踏まえて、日本において外国語としての英語教育を効果的に行うための指導法についてご教示いただきました。いずれの回も盛会で、質疑応答も盛んに行われ、参加者の皆様から高い評価をいただきました。

1) 2022 年度第 1 回オンライン公開講演会

日時：6 月 4 日（土）16:00-17:30

講演者：内原卓海先生（早稲田大学)

演題：「第二言語音声語彙習得と教授法」

2) 2022 年度第 2 回オンライン公開講演会

日時：6 月 25 日（土）11:00-12:30

講演者：鈴木祐一先生（神奈川大学）

演題：「外国語学習における自動化と流暢性の役割：一人称ナラティブレビュー」

2. 読書会（オンライン会議）

課題図書を選定し、読書会を毎月第３土曜日に開催しました。各発表者は章の要約を発表し、ディスカッションの材料としてその月のテーマに関連した論文の要約発表や、実践例の提案と検討を行いました。それぞれの回で、活発な質疑応答が行われ、教室指導について議論する輪読会となりました。

課題図書：Roever, C. (2022). *Teaching and testing second language pragmatics and interaction: A practical guide*. Routledge.

3. 統計処理学習会（オンライン会議）

日時：2023 年 11 月 19 日

講師：高橋知也先生（東京都健康長寿医療センター研究所）

4. SIG 発表

1) JACET 国際大会にて SIG の紹介 (8 月 26 日)

2) JACCL in JACET にて発表 (12 月 3 日)

発表タイトル：L2 Pragmatics: Towards Better Educational Practices in EFL

5. ホームページでの広報

2021 年に立ち上げた研究会のホームページで、広報と新規会員募集に努めています。

https://jacet-sla.jimdofree.com/